

東海コンファレンス 2018 in 三重

－持続可能性の実現に向けた機能性材料の研究・開発－

主催 日本化学会東海支部

共催 三重大学（予定）、三重大学次世代型電池開発センター、三重大学ソフトマターの化学リサーチセンター、三重大学環境低負荷プロセスリサーチセンター

日時 平成31年1月17日（木）13:00～

会場 三重大学三翠ホール小ホール（三重県津市栗真町屋町 1577）
「交通」近鉄江戸橋駅より徒歩15分

持続可能かつ、豊かで安心な社会の実現のために、化学的なアプローチで、様々な機能性材料の研究・開発が行われています。この東海コンファレンスでは、高選択的有機合成プロセスから、生体適合性材料、光機能性材料、電極材料に至る広範な機能性材料に関する取り組みについて、基礎から研究・開発の最前線までを判りやすくご講演いただきます。

プログラム

13:00～13:10

開会挨拶

13:10～13:55

「生物活性物質および機能性材料合成を指向した新規ヘテロ環合成反応の開発」

八谷 巖 教授（有機精密化学）

13:55～14:40

「再生医療のための弾性組織工学材料の開発」

宮本 啓一 教授（生体材料化学）

14:40～15:25

「円偏光で機能する金属ナノ材料：キラルナノクラスター・プラズモニックナノ粒子」

八尾 浩史 教授（計算化学）

15:25～15:35 休憩

15:35～16:20

「高分子材料の光触媒への応用とその高活性化への挑戦」

勝又 英之 准教授（分析環境化学研究室）

16:20～17:05

「金属リチウムを用いた高エネルギー密度電池の開発（仮）」

（エネルギー変換化学研究室）

17:05～17:15

閉会の挨拶

参加費 無料

参加申込 不要（ただし、懇親会への参加は、1月9日までに下記にご連絡ください。）

懇親会（予定） 時間 17:30～19:00

会場 三重大学学内

懇親会費 3,000 円

問合先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻 鳥飼 直也

Tel/Fax: 059-231-9431

E-mail: ntorikai@chem.mie-u.ac.jp